

鹿児島森林管理署交渉（全国林野関連労働組合鹿児島森林管理署分会）

議 事 要 旨

1 日 時：令和6年3月26日（火）17：15～17：40（25分）

2 場 所：鹿児島森林管理署 会議室

3 出席者：

鹿児島森林管理署

同

同

香月 英伸

村上 國男

萩岡 茂治

署長

次長

総括事務管理官

全国林野関連労働組合鹿児島森林管理署分会

同

同

同

同

同

小薄 政弘

江口 晃

岩下 晃之

下田 悠介

鳥居 大輔

執行委員長

副執行委員長

副執行委員長

書記長

執行委員

4 交渉事項

1. 令和6年度事業予定について
2. 組織・定員の確保及び空席ポストの解消について
3. その他
 - ・非常勤職員の業務について
 - ・林道の維持修繕経費について

5 議事概要

1. 令和6年度事業予定について

組合）署として資源状況や職員へ過度な負担が掛からないよう職場の実行体制等を踏まえた収穫量、生産量、販売量とすること。また、適切な森林整備を進めるため（収穫調査・林道整備等）等の推進に係る事業運営経費の予算、非常勤職員予算、庁費、旅費等、共通費予算の確保と事業実行体制を確保すること。

当局）当署の事業実行については、貴組合、職員の皆さまのご理解・ご協力を得て取り組んでいただいていることに感謝申しあげる。

令和6年度事業についても管理者としてリーダーシップを発揮し、資源量や要員規模を踏まえ計画・実行し、実行に当たっては、業務の進捗状況を把握し、緊急性及び優先順位等を勘案し、管理者間、グループ間の連携を確実に図りながら進めて参りたい。

また、労働過多とならないよう要員や必要な予算については、上局へ上申して参りたい。

2. 組織・定員の確保及び空席ポストの解消について

組合）組織・定員については、慢性的な要員不足を解消できるものとする。特に空席ポスト解消については、一般職員が治山技術官や森林整備官等と同様の業務を担わされ労働過重となっていることから若手職員へのフォローをしっかりと行い、課題解消に向けた対策や空席ポストの解消を図ること。

当局）空席ポストの解消は、機会ある毎に上局へ申し入れをしているが、年齢構成の状況などから厳しい状況にあると認識している。

一般職員が森林整備官や治山技術官の業務を担うことで、大きな負担とならないよう、研修や上司のしっかりとしたフォローなど目配り気配りをしながら進めていきたい。なお、国有林の使命が十分果たせるよう引き続き空席ポストの解消については上局へ伝えていく。

3. その他

組合) 非常勤職員の業務について、非常勤職員の業務量も増えてきているなか、実質的には1名減になっているので、業務をスムーズに回していくためリーダーシップを発揮し、フォローを行うこと。また、予算を確保し1名増員できるように願います。

当局) 実質的に減になっていることは承知している。業務を見極めつつしっかりとしたフォローをしながら進めていきたい。なお、非常勤職員の予算については、上局へ上申して参りたい。

組合) 林道の維持修繕経費について、林道の維持修繕費も年々増加しているなか、事業実行との絡みもあるので予算確保に向けて早め早めの対応をお願いします。

当局) 林道の維持修繕経費は、事業を行っていくなかで重要であり、予算については上局へ上申をして参りたい。